

2019年度
マンスリーレポート No. 59

- 2月1日、一般入試(前期)が行われ、安達が東京会場、柏木が久留米会場で監督した。
- 2月2日、第2回福岡県慢性疼痛診療集学的ネットワーク会議(九州大学病院集学的痛みセンター)が九州大学百年講堂で行われ、山田が久留米大学病院のプレゼンを行った。
- 2月3日、安達が人吉医療センター院内勉強会で「医療は変わる」を講演した(人吉)。
- 2月4日、山田が行動科学Ⅲキャリアプランニングの講義について守屋助教と協議した。
- 2月8日～9日、第114回医師国家試験が第一薬科大学で行われ、安達が激励に行った。
- 2月9日、第13回共用試験医学系臨床実習後 OSCE 評価者認定講習会が福岡赤十字病院で開催され、山田が参加した(福岡)。
- 2月10日、教務委員会が開催され、柏木が学生証による出欠管理システムを紹介した。
- 2月12日、安達が熊本大学の臨床講義(3年生)で「がんを診る外科」を講義した。
- 2月12日、大学入試(前期)の二次試験が行われ、安達が小論文の監督と面接を担当した。
- 2月17日、教授会議が開催され、前期入試の合否判定が行われた。
- 2月18日、柏木が新教務システム(出欠管理を含む)の導入作業を業者と行った。
- 2月21日、医学教育研究センターの5周年と慰労会を兼ねた食事会を行った(そう馬)。
- 2月25日、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大で厚労相の発表に続きコンサートやJリーグの中止が決まり、29日に予定していた第5回SP養成セミナーの中止を決めた。
- 2月26日、教授会議が開催され、第5学年春合宿や部活春合宿の中止、学位記授与式の縮小(30分で終了、保護者会主催の謝恩会は保留)、コンサルタント会の自粛が決まった。
- 2月27日、COVID-19感染拡大で安倍首相の「小中高校臨時休業要請」があり、卒業式や入試での感染防止対策(必要最小限の人数など)が求められた。九州山口医科学学生体育大会(3/10～5/24)主管校の大分大学危機対策本部会議で正式に大会中止が決まった。
- 2月28日、第52回日本医学教育学会大会(鹿児島)に柏木と山田が演題を提出した。COVID-19感染が国内で広がり(PCR陽性者239人)、臨床実習中止も全国で広がっている。
- 2月29日、安倍首相が記者会見でイベントの中止や不特定多数集会の自粛を求めた。

*クリニカルスキル・トレーニングセンターで開催されたイベントは次のとおり。

- 2月4日、導尿実習OJT(病棟看護師)
- 2月5日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)
- 2月10日、導尿実習OJT(病棟看護師)
- 2月10日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)
- 2月14日、呼吸勉強会・フィジカルアセスメント(病棟看護師)
- 2月14日、CVカテーテル挿入トレーニング・縫合トレーニング(臨床研修医)
- 2月17日、病棟勉強会(病棟看護師)
- 2月18日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)
- 2月22日、筑後看護塾(筑後地区救急クリティカルケア研究会) *
- 2月25日、導尿実習OJT(病棟看護師)
- 2月25日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)
- 2月28日、看護技術(吸引)勉強会(病棟看護師)
- 2月28日、救急蘇生訓練(病棟看護師)

*は土曜日の開催

文責：安達洋祐